

こどもプラザをご利用のみなさん、2026年もどうぞよろしくお願ひいたします！

みんなが知っているあの作家の先生たちから、今年も素敵なお話をいただきました。

(お名前 50 音順)

「本は様々な知識や物語が詰まった「世界」です。図書館はたくさんの「世界」が並ぶ宝庫です。道理でワクワクするわけです、図書館に入ると。いろいろな世界を楽しめます。私の絵本の世界もどうぞお楽しみ下さい！」（青山邦彦先生）

「僕がいつも思うのは人生一度だから楽しんで生きた方が得だと言う事です。なので好きな事楽しい事を沢山見つけると良いと思います。嫌な事は向こうからやってくる、楽しいことはこちらから迎えに行く。楽しみましょう。」（新井洋行先生）

「本は開くだけで時空を超える旅ができます。私は今年、平安時代で紫式部に会い、現代イタリアのナポリで殺人事件の捜査を体験、百年前のルーマニアの山奥で吸血鬼を観察しました。さあ、あなたも旅にでましょう！」（石崎洋司先生）

「こどもプラザ図書館へ訪れるみなさんへ、本を読むと知識や語彙力が高まるとか、想像力がアップするとか言われます。はい、それはあると思います。でもそんなことより、まずは自由に、本を読む楽しさを存分に味わってもらえたなら嬉しいです。」（いとうみく先生）

「ともだちいらんというたけど もなかをたべてもさびしさへらん だれでもいいからともだちほしい ちきゅうはひろい ここならこられる やっぱり ここがだいすきだ」（内田麟太郎先生）

「本を読んで考える 本を読んで心が動く 本を読んで『自分』ができる」（くすのきしげのり先生）

「『コレ！』というお気に入りの一冊に出会えたら、あなたは最高にハッピー♪『なぜこう思ったんだろう？自分なら？』と考えながら読むと、想像の力がどんどん育って、あなたの心も未来も光り輝いていくよ。」（倉橋燿子先生）

「こどもたち、本は好きですよね！読書は想像力を養い、心を豊かにします。みなさん、これからもいろんな本を楽しんでください。恐竜絵本もよろしくね！ガオ～！」（黒川みつひろ先生）

「けいけんのないことが いきなりげんじつにおきたら びっくりしちゃうよね？でも、ページをめくると とうじょうじんぶつが、いろんなたいけんをして そのきもちをつたえてくれるよ。ちょっとかわった ともだちみたいに。」（こしだミカ先生）

「読書で大切なのはいわゆる名作に限らず新聞、漫画、広告のチラシなどとにかくたくさん読む事です。そのうちに自分がどういうジャンルが好きで、いいと思うかの規準ができていきます。大事なのはそこですよ。」（杉山亮先生）

「昨年、こどもプラザにおじゃました時、こどもたちが楽しそうに遊んだり、ゆったりと本を読んでいる姿を見て、ここはとてもすてきな場所だなあと感じました。今年も1年間みなさんが元気で過ごせますように！」（どいかや先生）

「絵本の絵をよく見ると、文章には書かれていないことも想像できます。物語の本の文章を読みながら、そこはどんなところなのか想像できます。本は自由に想像の世界を広げられますよ。」（とりごえまり先生）

「きみがえらんだ本のなかに、ことばや物語のいのちがひそんでいます。その出会いを、感じたことを大切にしてください。」（なるかわしんご先生）

「棚にずらりと並んだ本たちは、あなたがページをめくってくれる瞬間を今か今かと待っています。たくさんの本のページをめくってあげてくださいね。みなさんが自分にとって特別な一冊に出会えることを願っています。」（羽尻利門先生）

「としょかんには、ほんが いいっぱいあるよ。あなたが おもしろいと おもう ほんは あるかな？ さあ、としょかんを たんけんしてみよう！」（はまのゆか先生）

「私は子どもの頃から本が大好きでした。本は私を遠くの知らない町や森の中や、時にはずっと昔や未来の世界にも連れて行ってくれました。もちろん、今もです！だから、本は私の一番長い友達です。」（ひろかわさえこ先生）